

# 大阪大学奨学金等制度

:2019年度更新情報

2019/12/3 現在

## ◎大学独自の奨学金

名称	対象	応募条件等	応募時期等	募集人数	奨学金等の額	備考
2020年1月～3月留学開始 交換留学対象奨学金(日本学生支援機構「海外留学支援制度(協定派遣)」及び大阪大学未来基金グローバル化推進事業「交換留学奨学金(派遣)」)	本学の学部または大学院に在籍する正規生	応募の時点で、大学間または部局間交換留学の内定を受けていること。他	2019年9月4日	予算状況により決定	月額5万円 (本学が認めた派遣期間分支給)	
2019年度大阪大学未来基金グローバル化推進事業「研究留学助成金」	本学の大学院生	・原則として3～10ヶ月程度の研究留学を行う者 ・過去に本助成金を受けていないこと 他	留学開始時期と応募期限 (第1回)2019年4月～2020年3月 :2019年2月21日 (第2回)2019年10月～2020年3月 :2019年8月2日	通年で6～8名程度 (予算状況による)	往復渡航費及び奨学金 (留学先によって異なる)	
2019年度 「大阪大学未来基金若手研究者支援事業」	博士後期課程に在籍する大学院生。 ただし、日本学術振興会の特別研究員である者は対象としない。	各研究分野の重要な国際シンポジウム等において、大阪大学在学中に初めて成果発表を行うこと。 成果発表等を行う際に口頭での発表を行うこと。他	各回での支援対象とする成果発表の期間と応募期限は以下のとおり (第1回)2019年4月～2020年3月 :2019年4月9日 (第2回)2019年8月～2020年3月 :2019年6月6日 (第3回)2019年12月～2020年3月 :2019年10月10日	通年で8名程度	一人あたり上限25万円	
2019年度 大阪大学未来基金グローバル化推進事業「海外研修プログラム助成金」	本学の学部、大学院に在籍する正規生で5名以上の学生が参加するプログラム	プログラムの企画責任者は、本学に所属する常勤の教職員であること。 外国の大学・研究機関・企業等において授業・研修・調査・インターンシップ等を実施するものであること。他	2019年5月20日		月額4～8万円 留学先によって異なる	
令和2年度 大阪大学未来基金グローバル化推進事業「住友化学グローバルリーダー育成奨学金」	本学に在学する正規生(休学者、国費外国人留学生、日本学術振興会の特別研究員を除く)	①将来、日本企業(製造業が望ましい)にて活躍する意思を有する者 ②(I)アントレプレナー人材または、(II)イノベーション人材	2020年1月24日	4～5名程度	留学先地域・期間に応じた奨学金を支給(60万円～120万円)	

## ●公益財団等からの海外派遣関係奨学金

名称	対象	応募資格等	応募書類提出期限等	募集人数	助成金等の額	備考
四日市市科学教育奨学資金奨学生	・四日市市に住民登録をする者又はその子 ・大学または大学院で理科系の学問を学ぶ学生	理科系学問研究を目的として海外留学を行う者	30年6月18日	1名	月額10万円(最長2年間)	
(公財)経団連国際教育交流財団 2019年度派遣日本人大学院生奨学生	日本国籍を有し、 応募時に本学大学院に在学する者 (研究生は応募不可)	・応募時に本学の大学院に在学し、2019年度中に留学を開始する者 ・2019年3月31日現在において在学期間が修士・博士両課程通算満5年以内の者 ・学業、人物ともに優秀であって、広く社会に貢献し、将来、研究者として活躍する意志を持つ者 他	30年8月8日	1名	2019年度中の新学期からの留学先大学院在学期間中(1年間または2年間) 年間350万円を一律支給	
(公財)経団連国際教育交流財団 2019年度派遣産業リーダー人材育成奨学金 奨学生	日本国籍を有し、 社会科学系または理工系分野を専攻する者	・応募時に本学の大学の最終学年、もしくは大学院の博士前期課程1、2年に在学し、2019年度中に海外の大学院への留学を開始する者(博士後期課程進学予定者も応募可。研究生は応募不可) ・海外の大学または大学院に1年以上留学した経験が無い者 他	30年8月8日	上限2名	2019年度中の新学期からの留学先大学院在学期間中(1年間または2年間) 年間450万円を一律支給	
(公財)フクシマグローバル人材支援財団 2020年度 <長期> 奨学生	2020年4月1日現在で25歳以下の日本国籍を有する学部生	・6ヶ月又は1学期以上12ヶ月以内の留学を計画し、2020年度中に留学を開始する予定の者 ・他の奨学金の受給を目的として本財団からの奨学金受給を辞退しない者 他	2020年1月27日	未定	月額10万円(原則留学先での授業等の開始月から終了月まで)	

名 称	対 象	応募資格等	応募書類提出期限等	募集人数	助成金等の額	備考
(公財)KDDI財団 「2020年度日本人留学生助成」	日本国籍を有し、応募時に本学大学院正規課程に在籍する者(助成時に修了している者も応募可)	・2020年度中に海外の大学院への留学を開始する者 ・留学する確固とした意思のある者 ・2020年4月1日現在35歳以下である者 他	2019年8月29日	5名	月額20万円(最長2年間)	
(公財)KDDI財団 「2019年度語学留学助成(ミャンマー)」	日本国籍を有し、応募時に本学の学部または大学院に在籍する者	・ミャンマー語を習得する者 ・2019年4月1日現在30歳以下である者 他	30年7月13日	2名程度	50万円～100万円程度(一括支給)	
ストックホルム国際青年科学セミナー(SIYSS) 学生派遣	・物理、化学、工学」領域 ・「生命、農学、医学」領域	・18歳から24歳(2017年12月3日時点)の日本国籍の学生であること ・科学技術への興味と探究心のこと 他	30年8月15日	2名	旅費、現地での行事参加費、日当等実費	
(公財)竹中育英会 「海外留学奨学生」	2020年秋に新たに海外の大学院へ留学する者	日本国籍を有し、留学のための志操堅固、学力優秀で、将来社会のそれぞれの分野でグローバルな人材として活躍することが期待される想像力・行動力に富む者	2019年9月6日	2名	授業料等として250万円を上限として実費 滞在費・渡航費等として年額200万円を上限	
官民協働海外留学支援制度 ～トビタテ！留学JAPAN日本代表プログラム ～(第13期)	本学の学部及び大学院に在学する正規生 日本国籍を有する者または日本への永住が許可されている者	・以下の期間に諸外国において留学が開始される計画(28日以上1年以内の留学) 第13期募集:2020年8月10日～2021年3月31日 ・留学の目的に沿った実践活動を行う留学計画(語学留学のみの計画は、支援の対象にならない。) 他	2019年12月27日	募集要項参照	奨学金、留学準備金及び授業料が支給される。 (詳細は募集要項参照)	
(一財)寺浦さよ子記念奨学会	日本から海外の大学、大学院へ留学する学生で、経済的に学資の支弁が困難と認められる優秀な者	・日本国籍を有すること。 ・留学期間が概ね半年以上(原則1年以内)の者 ・2020年1月～4月授業開始の者 他	2019年10月10日	大学から3名	月額10万円 および支度一時金 (支給期間は原則1年間)	
日本学生支援機構 2020年度第二種奨学生(海外)採用候補者	学部卒業又は博士(前期・後期)課程修了見込み者及び卒業(修了)後3年以内の者	・学位取得を目的として海外の大学院に進を希望する者 (海外の大学等への進学時に国内の学校に在籍していないことが条件) 第1回(2020年4月～2021年3月留学開始) 第2回(2020年7月～2021年3月留学開始)	第1回:2019年11月1日 第2回:2020年2月28日	募集案内参照	貸与	
(公財)吉田育英会 2020年度日本人派遣留学プログラム 奨学生	人文科学系分野、社会科学系分野または自然科学系分野を専攻し、留学開始までに日本の大学の学士号以上の学位を取得している方。	・日本国籍を有し、2019年4月1日現在において35歳未満である方。 ・奨学生採用内定後、2020年4月から2021年3月までの間に新たに留学を開始する方。 ・次のいずれかを留学の目的とする方。 ①海外の大学の博士号を取得すること。 ②海外の大学院同等の研究機関で研究を行うこと(日本の大学の博士号を留学開始までに取得している場合のみ。いわゆるボスドク研究員)。 他	2019年9月6日	3名	・奨学期間を通じて月額20万円 ・学費として奨学期間内に合計250万円以内の実費 ・扶養補助として月額2万円 ・往復の渡航に要する交通費	
日本学生支援機構 2020年度海外留学支援制度(大学院学位取得型)	修士又は博士の学位取得を目的として、海外の大学院での正式な教育課程での学修・研究活動を開始する者。(既に学位取得のための正式な課程に留学中の場合でも応募可能。)	・日本国籍を有する者、又は日本への永住が許可されている者。 ・JASSOが定める「応募者の要件」を全て満たす者。 ・申請時において本学学部又は大学院に在籍する正規生。 他	申請書類提出期限: 2019年9月30日 (申請書類提出先は基礎工学研究科大学院係 データ送付先は国際部国際学生交流課学生交流推進係)		奨学生及び授業料が支給される。 (詳細は募集要項参照)	
(公財)浦上奨学会 2020年度海外留学奨学生	広島県出身で理工系を専攻している大学院生または学部生	2020年度に留学することが決定または内定している者 留学先の履修期間が6ヶ月以上12ヶ月以内の者 他	2019年12月13日	大学から1名	月額10万円 海外留学準備金20万円	

名 称	対 象	応募資格等	応募書類提出期限等	募集人数	助成金等の額	備考
(公財)阪和育英会 海外留学奨学生	日本国籍を有する学部生	・海外の大学等が正規に留学を許可する者 ・2020年度中に海外留学を行う者 他	2020年1月20日	大学から2名	月額7万円 留学準備金15万円	
(公財)日揮・実吉奨学会 2019年度 海外留学奨学生	日本国籍を有し、自然科学分野を専攻する大学院正規生。 (学部4年生で本学修士課程への進学が決まっている場合も応募資格あり。)	・2020年7月から10月までの間に新たに留学を開始する者(留学期間は4ヶ月以上1年以内) ・留学先は米国、カナダ、英国、フランス、ドイツ、スイス、スウェーデン、オーストラリア ・研究を目的とした留学であること(学位取得は目的としない) 他	2020年2月28日	大学から1名	月額15万円 渡航費20万円	
(公財)佐藤陽国際奨学財団 2020年派遣留学奨学生	主に東南アジアの国(国指定あり)へ留学を希望する日本国籍を有する学生	・国際理解と親善に関心を持っている者 ・2020年9月末までに留学を開始する者 他	2019年12月16日	未定	月額8万円 渡航費25万円 交換留学一時金10万円	
2018年度 TOMODACHI住友商事奨学金プログラム	アメリカの大学への交換留学生(2018年8-9月から1年間)に内定または決定している学部生	・在籍大学の交換留学生として、アメリカの大学に2018年8月または9月から1年間留学することが内定し、かつ単位取得を目的とした留学を計画している者 ・日本国籍又は日本における永住権を保持している者 他	30年2月6日	大学から3名	180万円	
(公財)業務スーパー・ジャパンドリーム財団 2018年度派遣留学奨学生	支援の対象となる留学:平成30年4月1日から平成31年3月31日までの間に開始される、6ヶ月または1学期以上の留学プログラム。	・日本国籍を有すること。 ・国際交流と相互理解に関心を持っていること。 ・2018年4月時点において 学部2年生以上であること。(大学院生は対象外) ・2018年4月1日時点で 35歳以下であること。 他	30年1月18日	未定	月額15万円 原則12か月以内	
(一財)アジア国際交流奨学財団 2020年度川口静記念奨学生	アジア各国へ留学する日本国籍の学生	留学先大学から正式な受入許可書が発行される留学であること 実用中国語技能検定試験2級合格以上のもの(留学先が中国語圏の場合) 他	2019年12月20日		月額4万円(原則として令和2年9月から1年間給付)	
日本学生支援機構 2019年度第二種奨学金 (短期留学) (有利子貸与型奨学金)	国内の大学に在籍中のまま2019年度中に海外の大学等に短期留学をする者	(大学・大学院に在籍中の留学) ・国内在籍学校の学生交流に関する協定等に基づく留学であること ・留学により取得した単位が、国内在籍学校の単位として認定される留学であること 他 第1回:2019年4月～7月留学開始 第2回:2019年8月～11月留学開始 第3回:2019年12月～2020年3月留学開始	第1回:2019年1月4日 第2回:2019年5月2日 第3回:2019年9月4日			貸与
(公財)日本国際教育支援協会 平成30年度学研災グローバル人材育成奨学金	日本国内の大学に正規生として在籍する日本人学生	・3ヶ月以上12ヶ月以内の留学を計画し、平成30年度中に留学を開始する予定の者 ・経済・商学・社会科学系の学部で、将来損害保険業界への就職を希望する者を優先する 他	30年3月9日	2名程度	月額10万円 航空費	
令和2年度 JEES・三浦郁奈子女性大学院生研究留学支援金	日本国籍を有し、令和2年4月に本学の博士後期課程に在籍予定の女子学生	・ロボット工学、知能工学または情報システム工学に関する研究を行う者 ・原則として3か月以上6か月以内の期間、教育・研究機関への研究留学を計画し、令和2年度内に研究を開始する予定の者 ・海外留学支援を目的とする他の給付型奨学金を受けない者 他	2019年10月29日	1名	月額50万(甲地)または30万(乙地) 一時金20万	